

ギターの小路(II)

《加藤 繁雄ギターリサイタル》



昨年御好評頂いた“ギターの小路”シリーズの2回目を迎えることができました。ギターの作品には大別してオリジナル作品とアレンジ作品があり、殊にアレンジ作品の分野は今後増々ギターの重要なレパートリーとなっていくことと思います。今年度の“ギターの小路”は特にスペイン音楽を中心にお届けする予定です。ギターのふるさとといわれるスペインはアルベニス、グラナドスを始めギター音楽の豊庫です。ぜひ御来場下さいます様、お待ちしております。

昭和57年第13回全日本ギターコンクールにおいて首席となる。昭和61年西日本縦断コンサートを行なう。月刊ジーエム・アーティスト紙上で「名曲コレクション」を担当、様々な分野の名曲をギターアレンジし、好評を得る。平成元年10月「ギターの小路」でデビューリサイタルを行う。平成2年ドレミ楽譜出版社・ギター名曲170選のレコーディングを行うなど多方面にわたって活躍、現在に至る。シグマギタースクール主宰。

……主なプログラム……

カプリチオ・アラベ(F.ターレガ)

大聖堂(A.バリオス)

前奏曲第1番、第5番(H.ヴィラ=ロボス)

二人の友(F.ソル)

スペイン組曲(G.サンス)

歌と舞曲第1番(L.ピポー)

オリエンタル(E.グラナドス)

オリジナル・アレンジ集

※賛助出演/原 静雄

'90 11月25日(日)

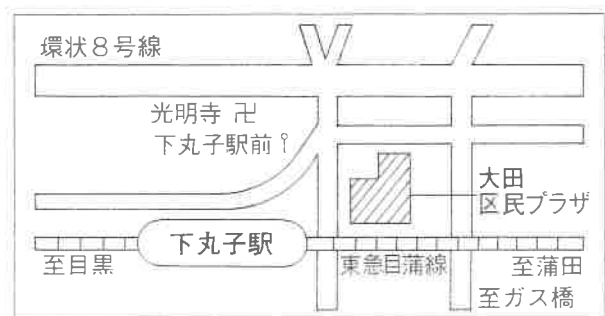
開場PM6:30 開演PM7:00

大田区民プラザ・小ホール

入場料 ¥2,500(当日¥2,800) 全席自由

チケットお問合せ TEL (03)761-6719

TEL (03)399-3161



(お車での御来場は御遠慮下さい)

東急目蒲線…下丸子駅下車駅前
東急バス…下丸子駅下車バス停横
(大森操車場↓田園調布駅)

■後援/日本音楽芸術家協会

■協賛/月刊GM・ARTISTS

ギターリの小路(II)

《加藤 繁雄ギターリサイタル》

'90 11月25日(日)

開場PM6:30 開演PM7:00

大田区民プラザ・小ホール

ごあいさつ

本日は御多忙の折り、ご来場下さいましてありがとうございます。《ギターの小路》は昨年よりスタートしたギターリサイタルですが、お陰様で各方面から御好評頂き、今後毎年行っていくシリーズにしていく予定です。偶然にも平成の年号と一致していますので、この時代と共にありたいと思っています。

ギターという楽器は室内楽としてその価値をより一層発揮する楽器です。とても身近で素朴な楽器です。ちょうど小路を散策しているような気持ちになります。スペインのギタリスト、N・イエペスは“魂の楽器”と表現しています。私が始めてギターを手にしてから20余年になりますが、ここまでやってこれたのはやはりギターという楽器にひかれたからに他なりません。ギター本来の魅力を出せたら、出るように……そんな願いを込めて《ギターの小路》と命名致しました。今後とも宜しくお願い致します。

さて今年は特にスペイン音楽を中心にプログラミング致しました。第1部では〈ギターオリジナルの路〉と題してオリジナル作品を用意致しましたが、ターレガ、ソルはいずれもスペインに生まれた作曲家でありギタリストで、ギターの歴史に於いてとりわけ重要な位置にあります。また、ビラロボス、バリオス等の作品もよく演奏されるものを選んでみました。第2部〈ギターアレンジの路〉にはスペインの大作曲家、アルベニス、グラナドスのピアノ作品を始め、サンス、ピポアの親しみやすい作品を集めたつもりです。また、自作のポピュラーアレンジもお楽しみ下さい。尚、リサイタルにあたり共に重奏する原 静雄氏、また絶大なるご協力を賜りましたジーエムアーティストの皆様にご心よりお礼申し上げます。

平成2年11月25日

加藤 繁雄

〔加藤繁雄プロフィール〕

北海道苫小牧出身、12才よりギターを病室にて独学、弘前大学ギター部時代に初のリサイタルを行う。昭和57年全日本ギターコンクール首席、昭和61年西日本縦断コンサート、昭和63年～平成2年、ギター名曲170選（ドレミ楽譜出版）を高村浩二（ラ・オルゴール）等とレコーディング、平成元年《ギターの小路》でデビュー、シグマギタースクール（大森）主宰。

〔原 静雄プロフィール〕

北海道夕張市出身、8才よりギターを独学、室蘭工業大学ギター部時代、定演で“大聖堂”を弾く、昭和60年現在のシグマギタースクールに入学、ザ・ステアコンサートマスター、昨年第1回の《ギターの小路》よりDUOを組んでいる。

♪ プログラム ♪

第1部 <ギターオリジナルの路>

1. カプリチオ・アラベ (F. ターレガ)
ポルカ ロシータ (F. ターレガ)
2. 前奏曲第1番、第5番 (H. ビラロボス)
3. 大聖堂 (A. バリオス)
I・Lento
II・Andante Religioso
III・Allegro Solemne
4. 二人の友 (DUO) (F. ソル)
1st 加藤繁雄
2nd 原 静雄

ひひひひひひひひ 休

憩 ひひひひひひひひ

第2部 <ギターアレンジの路>

1. オリジナルアレンジメドレー (加藤編)
a, 二人の天使 (サンプル)
b, 渚のアデリーヌ (センヌヴィル)
2. スペイン組曲 (G. サンス)
3. スペイン舞曲第2番オリエンタル (E. グラナドス)
1st 原 静雄
2nd 加藤繁雄
4. スペイン舞曲第5番アンダルーサ (E. グラナドス)
5. アストリアス (I. アルベニス)
赤い塔 (I. アルベニス)
6. 歌と舞曲第1番 (L. ピポー)

作品解説

フランシスコ・ターレガ (1852~1909)

●ターレガはスペイン、カスティリヨンのヴィリャレアルに生まれたギタリスト、作曲家で“近代ギター之父”と呼ばれています。幼い頃に事故で目を悪くし、それを案じて父親がピアノを習わせますが、ギターの名手・アルカスの演奏を聴いてギターを弾くことを決意します。マドリード音楽院で和声、ピアノ、作曲等を学び、それらのすべての技法をギターに応用しました。ギターのサラサーテと言われるほどの名声を博しましたが経済的には恵まれず、1905年、57才でバルセロナに没しました。

【カブリチオ・アラベ】…………… アラビア風奇想曲と訳されますが「カブリチオ」の日本語訳が今一つピンと来ません。1888年に作曲され、ギターのみならず様々な楽器でも演奏されます。

【ボルカ・ロシータ】…………… ボルカとは2拍子の快活な舞曲で、ロシータとは少女の名前です。ターレガの作品は特に小品を弾くほどにターレガらしさが表われます。

エイトル・ヴィラ＝ロボス (1887~1959)

●ヴィラ＝ロボスはブラジルの生んだ最大の作曲家といわれています。父からピアノ、チェロ等を教わり、ギターにも興味を持ちました。ブラジルの各地を探検し、様々な民族音楽を知り、それらを自分の音楽に取り入れました。ブラジルのバッハと言われています。

【前奏曲第1番、第5番】…………… ヴィラ＝ロボスの代表的ギター作品集です。第1番は地底から響いてくるようなうなりを持つホ短調、第5番は天から降り注ぐ太陽の光を感じさせるニ長調です。

アウグスティン・バリオス (1885~1944)

●バリオスはパラグアイに生まれたギタリスト、作曲家で、その才能を恐れたセゴビアはついに一度も彼の作品を演奏しなかったと言われています。スチール弦に消しゴムのようなものはめて独特な音色を出しましたが、今日においても自演のレコードで聴くことができます。

【大聖堂】…………… 彼の代表作の一つで多くの名手が弾いています。20才の頃、ウルグアイの首府モンテビデオのとある教会から流れるオルガンの調べを聴いて、その印象をこの曲に表わしました。Ⅰ楽章・祈り、Ⅱ楽章・敬けんな気持ち、Ⅲ楽章・荘厳に。尚、Ⅱ・Ⅲ楽章は③弦をF#とする新しい試みで演奏します。

フェルナンド・ソル (1778~1839)

●2年後に開催されるオリンピックの地、バルセロナに生まれた古典ギター音楽の大作曲家、ギタリストで、18才で“カリブソ島のテレマコ”というオペラを書いています。ギターの作品のみならず、弦楽四重奏、交響曲、歌曲など一般のジャンルにも幅広い作品を持っています。ソルのギター曲はパリに住居を定めた頃から本格的に作られています。ソルの出現によりギター黄金期は完成されます。

【二人の友】…………… ソルはアグアド (1784~1849スペイン) と深い親交を持ちました。それぞれの奏法にはかなりの相違がありましたが共に尊敬しあい、学びあっていたようです。この作品はソルがアグアドにささげた曲で、技術的にも自由奔放に書かれています。ゆるやかな序奏の後、テーマが現れ、第5変奏まで続いて流れるように終楽章のマズルカに入ります。そして華やかに、雄大にフィナーレへと向います。ソルの最高傑作の一つです。

☆ オリジナルアレンジメドレー

- 二人の天使 (サンプル) ……………ダニエル・リカリのスキヤットでヒットした名曲です。
- 渚のアデリーヌ (センヌヴィル) ……ポピュラーピアノの第一人者、リチャード・クレイダーマンのデビュー曲です。

ガスパル・サンス (1640~1710)

●スペインのカランダに生まれ、サラマンカ大学で神学、哲学を学び、その後イタリアに渡ってギターとオルガンを学びました。「スペインギター教本」の出版は貴重な資料となっています。

【スペイン組曲】…………… N. イエペスが編曲して一躍脚光を浴びた作品です。エスパニョレタス、ガリアルダとビリャーノ、タフの踊り、ルヘロとパラデタス、スペイン風サラバンデ、パッサカリア、フォリアス、カタロニアのミニョーナ、カナリオスの全9曲から成ります。時にフォリアスは省略されることもあります。終楽章のカナリオスは単独でもよく演奏されます。

エンリケ・グラナドス (1867~1916)

●後述のアルベニスと共にスペイン近代音楽を代表する作曲家で、カタロニア地方のレリダに生まれました。バルセロナ、パリでピアノを学んだ後、ピアニストとしての名声も博しています。「ゴエスカス」はグラナドスの代表的な作品ですが、アメリカで初演されて帰国する際、イギリス海峡でドイツ潜水艦に沈められてしまいます。幸いにもグラナドスは救助されるのですが、溺れる妻を救おうと海にとびこみ、そのまま帰らぬ人となってしまいました。

【スペイン舞曲第2番】…………… “オリエンタル”の名前で知られています。ギターの2重奏として大変よく演奏されています。「12のスペイン舞曲集」の中でもとりわけ有名です。

【スペイン舞曲第5番】…………… “アンダルーサ”の名前が示すようにスペインの中でも最も情熱的な血を持つアンダルシア地方の音楽です。ピアノよりもギターで演奏されることのほうが多い作品です。

イサーク・アルベニス (1860~1909)

●スペイン国民学派を代表する大作曲家のアルベニスはカタロニア地方に生まれました。そのピアノの技量は素晴らしく、幼少には“神童”というにふさわしい活躍をしています。作品は10年間に250曲余り。彼の心の中にはピアノで書かれた作品においても民族楽器であるギターの音色があったようで、ターレガの演奏に接した時、「これこそ私が求めていた音楽だ」と言ったと伝えられています。

【アストリアス】…………… “スペイン組曲”第1集の5曲目ですが、同じく“スペインの歌”第1曲めにプレリュードとしても発表しています。

【赤い塔】…………… アルベニスがグラナダのアルハンブラ宮殿に住んでいた頃、この宮殿の城壁の西側にこの塔があり、夕日に燃えて真っ赤に染まる塔を見て作曲したと伝えられています。

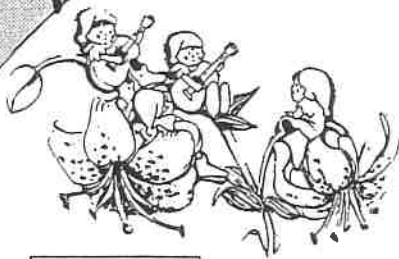
アントニオ・ルイス・ピポー (1934~)

●グラナダに生まれ8才でバルセロナ修道院付属音楽院に入りピアノを学んでいます。1951年パリに留学し、コルトーに就いて学びました。1976年5月に初来日。ピアニスト、また作曲家として活躍しています。

【歌と舞曲第1番】…………… ピポーが18才の時にギター曲として作曲したと伝えられています。親交のあったN. イエペスにささげられた曲ですが、運指はイエペスが付して出版しました。サンスのエスパニョレタにも似たメロディックな“歌”とリズムカルな“舞曲”からなります。

Let's
Begin!!

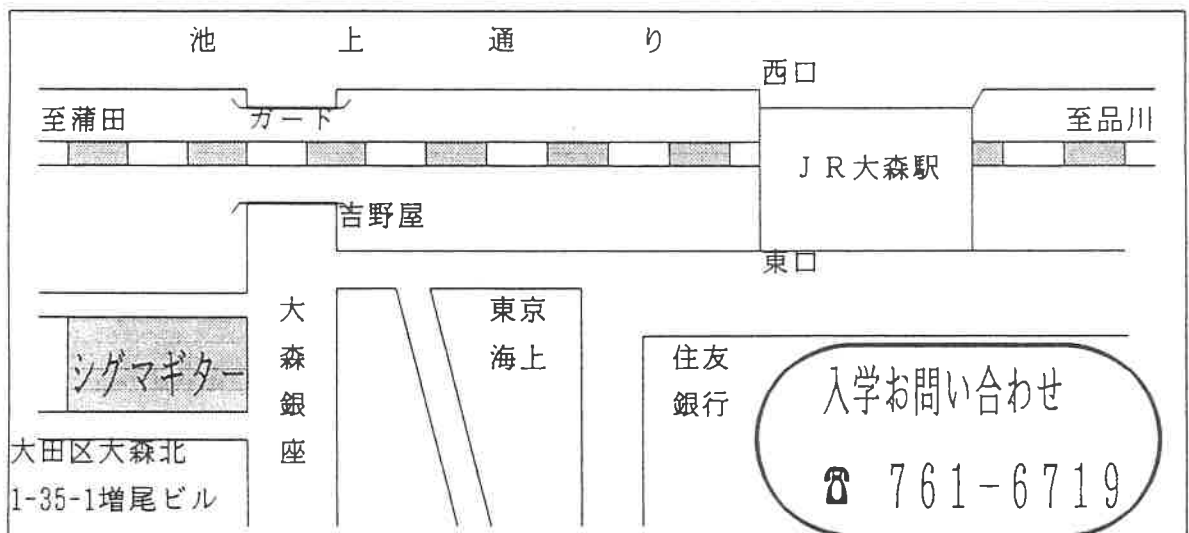
生徒募集中!!



- ★ギター之王道は学ことです。
- ★しかし、堅く考えることはありません。
- ★自然に上達していくのがわかります。
- ★さあ、1度見学にいきましょう。

各種の講座

- A. ギター基礎コース これからギターを始めたいと思っている人のためのコースです。どんなジャンルの音楽を学ぶ場合でもこのコースから始めてください。最も早く上達します。レッスンは毎日午前11時から午後10時まで行っています。
- B. エレキギターコース 若者に人気のエレクトリックギターを易しくていねいに、そして楽しくレッスンします。
- C. カラオケコース 声を出して歌うことは健康の秘訣。音痴と思って諦めることはありません。正しい発声を覚えれば誰でも楽しく歌えるようになります。
- D. キーボードコース キーボードはギターをマスターした人にとってはとても簡単にできます。副課としてぜひやってみてください。



GM·ARTISTS

月刊ジーエム・アーティスト

ギター仲間の輪を広げる音楽情報紙



●毎月28日発売・タブロイド判・定価 150円 (税込)

■毎月ご自宅にお送りします。

便利な予約購読をお申込みください。

- ・半年分 ¥1,100 (送料込)
- ・1年分 ¥2,200 (送料込)
- ・2年分 ¥3,600 (送料リベス)

※カローラ 藤原 雄 編 「名曲コレクション」好評連載中
ポップス、クラシックのスタンダード・ナンバーや最新ヒット曲をオリジナル・ニューアレンジでご紹介しています。ぜひこの機会にご購読ください。